扁桃摘出術　クリニカルパス　　成人用　　様

	手術前日(入院)　／	手術当日　／	手術1日目　／	手術2日目　／	手術3日目　／	手術4日目　／	手術5日目(退院)　／
観察	入院時検温	手術前・後に検温 ※状態により適宜 のどの痛み、吐き気、出血など何か変わったことがあればお知らせください	1回(午前)に検温 ※状態により適宜				
安静	自由に動けます	手術後は歩いてトイレにいけます (初回は看護師が付き添います) トイレ以外はなるべく安静にしていましょう	自由に動けますが、出血のリスクが高いため、できるだけ安静にしましょう 大声やガラガラうがいはかさぶたがはがれ出血が起きやすくなる為やめましょう				
食事	普通食 21時以降は食事はやめてください	**午前手術の場合：** 当日7時までお茶・水・スポーツ飲料の飲水可 **12時～15時までの手術の場合：** 当日9時までお茶・水・スポーツ飲料の飲水可 **15時以降の手術の場合：** 当日12時までお茶・水・スポーツ飲料の飲水可 手術帰室3時間後に看護師がお腹の音を確認後、飲水ができます。	朝食から流動食、 夕から3分粥がでます	昼食より5分粥がでます	朝食より7分粥がでます(退院まで) 傷の安静と出血予防のため、 刺激の強いもの硬いもの・熱いものは避けましょう		
清潔	手術の準備として入浴、洗髪をしましょう	入浴はできません	体を拭くことができます	シャワーに入れます(温まることで出血する可能性があるため入浴できません)	シャンプーができます		
診察処置	入院後診察があります (病棟内の診察室で行います)	朝の診察はありません	毎日診察があります（9時頃放送が入り、病棟医が行います）				
検査			朝、採血があります (貧血、炎症反応などを調べます)				
薬物療法 点滴		手術中に点滴が始まります (次の日の朝まであります) 痛み、吐き気、発熱時は薬を使用します	水分を補う点滴と抗生剤の点滴、痛み止めの点滴があります	水分を補う点滴と痛み止めの点滴があります	ご飯が半分以上、または水分摂取がすすまなければ点滴が追加されます(3日目から)		
薬物療法 内服薬	常用薬を看護師がお尋ねします	常用薬を内服するかどうかは看護師がおしらせします	鎮痛薬と胃薬を食事の30～1時間前に飲みましょう (看護師がお渡しします)				痛みがある場合鎮痛薬が処方されます
説明指導	病棟内の説明があります 入院までの経過を看護師がお聞きします		看護師から手術後の食事についての説明があります			退院後の生活について看護師から説明があります (仕事・風呂・食事・会計について)	次回外来について診察時説明します その時に診察券と次回の予約券をお渡しします
退院計画	看護師から手術前後についての説明があります 手術同意書の確認をします		薬剤師から内服薬についての説明があります (手術後1日目または2日目)				薬剤師から退院後の服薬の注意点について説明があります
目標	入院中の予定がわかり、手術後の注意事項がわかる	出血があったときすぐに看護師に報告できる 術後出血を起こさない為に何を注意すれば良いかわかる	出血を予防できるように食事制限が守れる 食事前に鎮痛剤を内服することで食事がとれる			退院後の生活の注意事項がわかり、出血を予防できる	

症状・経過によってはスケジュール通りにならない場合があります。

2003年4月承認(2024年10月改訂)パス委員会承認　聖隷浜松病院B4病棟